

【状況】

大学の朝一番の講義室が舞台。話し手の女子大生は、朝に弱く一限目の講義にことごとく出席できていない。聞き手の同期学生(男女不問)に代返やノート取りで借りを作っては奢りで返す間柄だが、それだけに親しい関係。この日は珍しく起きられて開講に間に合ったということで、ウキウキで登場するが……？

【ガイド】

黒字: 台詞

赤字: 注釈, 演技指示

青字: 聞き手の反応

緑字: その他の補足

【本文】

おっはよー！

隣空いてるー？座るねー。

えっへへへ〜。(自慢げに笑う)

間に合った間に合った、間に合っちゃいましたー。どう？ビックリした？

いやぁ気持ちいいもんだねえ、朝早起きして動くってのはさ。

穏やかな日差しに、小鳥のさえずり。まさに一日の始まりって感じ——

(当たり前のことだと突っ込まれる)

——え？

や、まあ、当たり前っちゃ当たり前かもしれないけど……

あの寝坊常習犯のあたしが、一限^{いちげん}に出席してるんだよ？

素晴らしい成長だとは思わない？奇跡と言ってもいいかもしれない。感動の瞬間。

(反応が薄い。相手はスマホをいじっている)

むうー……

とにかくめでたいんだからさー、ねえもっと褒めてよー。ねえってばー。

スマホばかり構うなー！画面の中に囚われるなー！

お布団の束縛から抜け出してきたあたしを見習えー！いたっ！

(小突かれ、大人しくすると言われる)

あーんもうわかったよー。大人しくしてます……。

さて……なんせご無沙汰の講義だからね。

よし、ここは始まる前のスキマ時間でキッチリ復習を……

……あ、ハイ、そうです。あなた様がとってくださったノートの写しでございます。

それはもうありがたく使わせていただきます、感謝感激雨あられってことで、へへへ。

へへ……えへへ……

……

(少しゴマすり風の笑いを続けながら、相手が再びスマホを向き直ったことを確認して徐々にノートを読む段階に移行する)

…………… (ノートに目を通すも、よく分からない。という状況で漏れ出る声 例:「んう……」)

心の声:

うっわ～……しっかり要点がまとまってる、っぽいのは分かるけど……

肝心の内容がこれっぽっちも理解できね～！

い、今までサボ……休んでたツケは大きいな……。

(声を掛けられる)

……ん？あ、ああ、そろそろ始まるよね、知ってるよ。

(ショックに気を取られていて何と話し掛けられたか分からなかったので、当てずっぽうな返事)

(ノートを読んでいるとき青い顔をしていたことを指摘される)

え？あたしそんなスゴい顔してた？まさか～！ (焦り気味)

体調？いやいや全然大丈夫だって！へーき！元気！

とりま準備しよ、ほらそのスマホもしまつてさ。

いやー久々で気合入るなー！学生の本分^{まっとう}全うしちゃおっかなー！なんつってー。

～♪ (チャイム) 講義開始

心の声:

Oh……だめだわこれ……。覚悟はしてたつもりが甘かったわ……。

……全っ然何言ってるか分からないんですけど～！

え、日本語だよ？言葉は分かるのにここまで中身が意味不明なことってある？

集中して聞いてればなんとかなると思ったのに……トホホ……。

(ここから少しずつ眠そうになる)

ノートとろうにも謎の単語がとっ散らかるだけだし……てか読めない……

……あ、あれ……？いかん、視界がぼやけてきた……。ね……眠い……。

ふあ…… (あくび)

心の声:

よく考えたら、いつもはまだ寝てる時間だったわ……そりゃ、眠いのも当然だよな……。

あたしが一限を受けようだなんて、無理な話だったんだ……

ああ……なんか遠くでぶつぶつ言ってるけど……それが……むしろ……ん…… (寝落ち)

スー……スー…… (寝息)

～♪ (チャイム) 講義終了
(起こされる)

スー……スー……んあ？

ん？あれ？

(周りが退出して行っている様子を確認する)

えと……もう、終わった感じ？ (アクセント:もう↓)

……あたしもしかして……。

(「寝てたよ」と告げられる)

ですよー……やっぱり……。

ま、まあ大丈夫っしょ！確かこの講義、出席だけで可は貰える楽単^{らくたん}でしょ？
これからも寝坊さえしなければひとまずは……え？

(「今回は提出必須の課題が出た」と告げられる)

か、かだい？ひ、ひひひひっす！？

ちょ、ウソ、待ってそれマジ？ (あからさまに動揺する)

た……た……助けてください！お願いします！！

(「どうしよっかな～」的な態度をとられる)

お、お望みのものは何^{なん}でございましょうか！

とりまいつものいつときます？この時間ならまだ選^えび放題だと思うし！ (生協売店のスイーツ)

あそうだ喉乾いてない？自販でも売店でも、言ってくれば買ってくるよ！？全然！

あとそれから！今日のランチは全額あたし持ちでオツケーってことで！誠意の一食！！

(「もう一声」みたいな雰囲気)

………… (切り札を出すか出さまいか、葛藤の最中で漏れ出る声 例:「んぐ…………」)

……ううう分かった！前から欲しがってたポルックスのライブ限定グッズ！！好きなのひとつ差し上げます！！
お願いしますどうかこれで手を打っていただけないでしょうか……！

(笑われる)

ちょ、ちょっと！

笑わないでよ！必死なんだよこれでも！！

(さっきのは冗談で、課題など出ていないことを告げられる)

……は？冗談？

課題、なんて、なかった……？

は？は？は？はア〜〜ツ！？

さてはからかったな？もてあそんだな？このあたしを一！！

(また笑われる)

このバカー！鬼畜！残酷！ひとでなし！

マジでめちゃくちゃ焦ったんだからね！？洒落にならないよ！？慰謝料もんだよ、慰謝料！！

分かる？分かるよね？分かったらさっき言ったの、逆に全部あたしに奢れ〜！！